

第3回 一宮市緑の基本計画 改定委員会 議事録要旨

- ・開催日時：令和7年2月14日（金）10：00～12：00
- ・開催場所：オリナス一宮3階大会議室

区分	氏名	役職等	出欠
学識経験者	千頭 聡	日本福祉大学 国際福祉学部 特任教授	○
〃	今西 良共	岐阜県立国際園芸アカデミー 学長	○
〃	長谷川 明子	名古屋大学大学院 環境学研究科 特任教授	○
市内関係団体 代表者	石田 正月	一宮市自主防災会連絡協議会 会長	○
〃	岩田 毅	愛知西農業協同組合 常務理事	○
〃	宇佐美 徹	一宮市小中学校長会 会長	欠
〃	川合 規由	（社）愛知県建築士事務所協会 一宮支部 支部長	○
〃	齋藤 照美	私たちの庭の会 副会長	○
〃	高田 博之	一宮市環境基本計画・地球温暖化対策実行計画 区域施策推進協議会	○
〃	野村 緑	一宮市地域女性団体連絡会 副会長	○
オブザーバー	栗田 雅貴	愛知県 都市・交通局 都市基盤部 公園緑地課 課長	欠

《傍聴者》なし

- 《次第》
- 1 開会
 - 2 あいさつ
 - 3 議題
 - (1) パブリックコメント総括
 - (2) 緑の基本計画（改定案）
 - 4 その他
 - ・今後のスケジュール
 - 5 閉会

1 開会

- 事務局
- ・事務局挨拶

2 あいさつ

- 事務局
- ・まちづくり部担当部長挨拶
- 委員長
- ・委員長挨拶



3 議題

(1) パブリックコメント総括

- 事務局
- ・「一宮市緑の基本計画（素案）への意見に対する市の考え方」を説明

■農地の保全と活用に関するご意見と市の考え方について

- 委員
- ・市の考え方の中で、農業振興地域整備計画の目標値等についてどのような記載があるか、丁寧に記載すると良い。
- 事務局
- ・現在、農業振興地域整備計画は改定を進めている。所管課と協議した上で目標値等、掲載できる数値があれば記載したい。

■緑被率に関するご意見と市の考え方について

- 委員
- ・緑被率の目標値7%は低いという意見に対して、市はどの様に考えているか。回答についても少し検討いただきたい。もう少し緑の整備に力を入れてほしいという意見と思われるため、最低限、大きな緑地の質を高めていくなど、緑の整備に前向きであることを示せると良い。
- 事務局
- ・改定後の緑の基本計画では、量より質ということを記載している。回答への追記を検討する。

■団地内の公園整備に関するご意見と市の考え方について

- 委員
- ・市営住宅内の公園整備について、住民にとっては、市内の公園は同じ市の施設だと思っているので、所管が異なるためそちらで対応するという回答では、たらいまわしにされている印象になると思う。所管が異なることはわかるが、本会は一宮市内の緑を取り扱う会議である。市営住宅内の公園も緑のネットワークとしては重要な場所であるため、公園の質を高められるよう所管課と連携して検討していくなど、もう少し市民に寄り添った回答にした方が良い。
- 委員長
- ・市営住宅の公園は、都市公園ではなく、市営住宅の敷地内のオープンスペース的な砂場や緑のことを指していると思う。所管は住宅政策課であり、市営住宅の敷地内のことは所管課の方で管理しているという回答だと思うが、事務局で意見はあるか。
- 事務局
- ・所管課の方と相談した上で前向きな回答になるよう修正する。

■公園、道路等の維持管理に関するご意見と市の考え方について

- 委員
- ・いつまでも落ち葉が残っているという話があったが、私の住む地区の街路樹や公園は、いつもきれいに管理されているため、このような意見があることに驚いた。維持管理の頻度等は地区によって異なるのか。

○事務局

- ・管理基準に差は設けていないが、委託業者だけが定期的に管理している公園と、日常的に地元住民の方が清掃等をされている公園とでは管理水準に差が生じる。

○委員

- ・某公園では、公園内の樹木の多くが落葉樹のためか、落ち葉が溜まって排水側溝も詰まっている。公園によって管理方法は違うのか。

○事務局

- ・古くからある公園では樹木も大きく育っているため、他の公園に比べて落ち葉の量が多いということもあるかと思う。今後、適切な管理ができるよう管理者と調整をしていきたい。

■パブリックコメントに対する市の考え方の公表について

○委員

- ・パブリックコメントに対する市の考え方の公表はいつ頃を予定しているか。早めに反応することが大切であるため、出来るだけ早く出した方が良い。

○事務局

- ・審議会の後に出せるよう調整したいと思う。

○委員長

- ・少なくとも、「都市計画審議会があるため、その後に市の考え方を回答いたします」など、経過がわかると、パブリックコメントで意見された方も受け止めてもらえたと感じてもらえる。

○委員

- ・市の回答の中で関連する計画などについて、パブリックコメント意見への回答をWeb上で公開する際、関連計画の詳細を確認できるリンクを併せて掲載すると、目標値やそれに関連して動いている施策なども確認できるため、検討いただきたい。

○事務局

- ・関連する市の計画等を確認できるよう、回答を公開する同サイトのページ内でリンクを貼るように対応する。

(2) 緑の基本計画（改定案）

○事務局

- ・「第2回改定委員会以降の修正対応」を説明

■緑被現況について

○委員

- ・2-7頁の一宮市の緑被現況において市街化区域の緑被率は、2006年度の13.0%から2021年度の2.8%に減少している。減ったエリアに対して、市としてどのように緑を担保していくのか記載があると良い。

○事務局

- ・緑被率向上に係る施策としては、第4章において農地の保全に関する事業（施策04-5）や、建築行為に伴う緑化義務（施策05-2）など、今回の部分改定で事業を追加している。

■自然共生サイトへの認定について

○委員

- ・「自然共生サイトへの認定に向けた取組み」と記載があるが、「生物多様性増進活動促進法」の創設（令和7年4月施行予定）により、今後は、自然共生サイトは新たに認定せず、OECMに登録するという形に変わっている。「市民が活動する場を高め、将来的なOECMへの登録を目指す」など、表現を修正する必要がある。

○事務局

- ・内容を確認して適正な形で修正する。

■農地・農道について

○委員

- ・計画書への記載は不要だが、農地の保全に予算は必要であるため、予算確保も進めていただきたい。

○委員

- ・農道を通学路として利用されていることも多いが、子どもの背丈より雑草が伸びている。安全上の問題があると感じるが、管理者が曖昧で対応がされていない。実態を踏まえながら、他部署とも連携を取って進めていただきたい。

■計画書等の周知について

○委員

- ・委員会で議論を重ねているが、このことをいかに周知していくかを考える必要があると思う。1か月のパブリックコメントで5件の意見をいただいたが、これは計画書の量に対して少ないと思う。ホームページに掲載しただけで周知したことになるのかどうか、疑問に感じている。

○委員長

- ・概要版の作成や市の広報への掲載など、計画改定後の市民への広報の仕方について、現時点でどのように考えているか。

○事務局

- ・市の広報へは掲載したいと考えている。今回パブリックコメントを実施するにあたり、関連する団体に声がけをしたが、その上で5件というのは少ないと感じている。
- ・市のWebサイトの構成等も、より興味を持ってもらえるように工夫できる点はあるため、今後改善していけるよう精進していきたい。

4 その他

○事務局

- ・「今後のスケジュール」を説明

5 閉会

以 上